

シリコーン系展着剤



ブレイクスルー®



いちごの生産現場で!

BREAK THRU

3つの
特長

拡張性
(濡れ性)

汚れ軽減効果

乾きの早さ

1 **濡れ性に優れる!**

植物体に対する付着性が良く、また、殺虫剤や殺菌剤に加用することで虫体や病原菌にしっかりと付着します。

2 **汚れ軽減効果に優れる!**

汚れが目立ちやすい薬剤でも、葉や果実に対する汚れが目立ちにくくなります。

3 **散布後の乾きの早さに優れる!**

散布後の薬液が水玉状にならず、ムラなく広がるため、早く乾きます。

● **濡れ性 [作物に対する付着性の向上]**

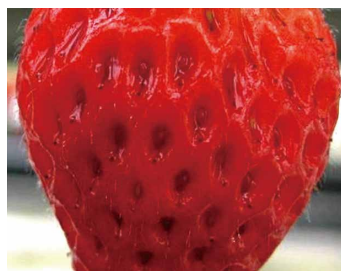
本剤は拡張性（濡れ性）に優れるため、薬液が付着しにくい作物にしっかりと付着させることができます。



殺菌剤A 800倍
+ブレイクスルー 5,000倍



殺虫殺菌剤B 800倍
+ブレイクスルー 5,000倍



殺虫剤A 800倍
+ブレイクスルー 5,000倍



葉裏の毛耳

いちごの葉裏には水を弾く毛耳があります。通常、薬液を散布すると水玉状に付着し、付着にムラを生じます。本剤を添加すると、水玉状にならず、ムラなく付着します。



殺菌剤A 800倍
(展着剤無加用)



殺虫殺菌剤B 800倍
(展着剤無加用)



殺虫剤A 800倍
(展着剤無加用)

® はアルツケム社の登録商標です。



サンケイ化学株式会社

濡れ性 [ハダニに対する付着性]



殺虫剤C 1,000倍+ブレイクスルー 5,000倍

成虫や卵にまわりつくように付着している。



殺虫剤C 1,000倍 (展着剤無加用)

水玉状に付着し、付着ムラが確認される。
卵に付着していない部分も見られる。

濡れ性 [ハダニによって張られた網に対する付着性]



ブレイクスルー (5,000倍) 散布

網の中に薬液が入っている。



展着剤D (5,000倍) 散布

網の上に薬液が玉状ののっており、
網の中に薬液が入っていない。

● ハダニ対策でのメリット

成幼虫・卵への直接的な付着性の向上や、ハダニにより張られた網の内部への薬液到達により効果安定が期待できます。

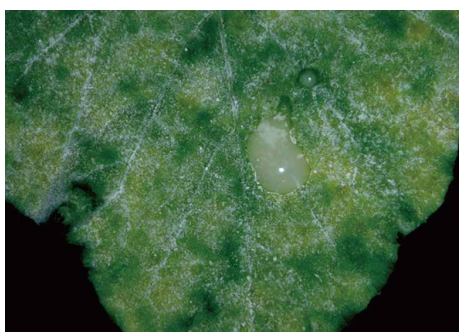
濡れ性 [うどんこ病菌上での付着性]

写真下はうどんこ病の菌叢^{きんそう}上に薬液を1滴滴下した場合の付着性と拡がり。



殺虫殺菌剤E 500倍
+ブレイクスルー 5,000倍

菌叢の中に薬液が入り込み、
周囲への拡がりが見られる。



殺虫殺菌剤E 500倍
+展着剤F 1,000倍

薬液は付着しているが、
周囲への拡がりはさほどない。



殺虫殺菌剤E 500倍
(展着剤無加用)

菌叢上に薬液がのっており、
周囲への拡がりは見られない。

● うどんこ病対策でのメリット

水を弾きやすいうどんこ病の菌叢内に薬液を到達させ、拡げることが出来ます。付着性の向上に加え、撒きムラが少なくなることで殺菌剤の効果安定が期待できます。

● 汚れ軽減効果

汚れが気になる薬剤に加用することで、汚れ軽減効果を発揮します。本剤を加用すると水玉状に付着せず、作物表面をコーティングするように面で付着するため、乾いた時に汚れを生じにくくなります。汚れ軽減効果を期待する場合、希釈倍数は 5,000 倍をお薦めします。



殺菌剤G 750倍+ブレイクスルー 5,000倍

殺菌剤G 750倍（展着剤無加用）

ほとんど汚れが目立たない。

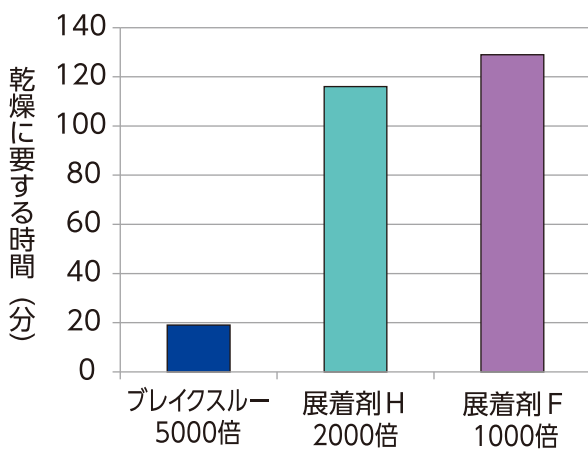
水玉状に薬液が付着していた部分に汚れが見られる。

● 乾きの早さ

- 本剤の加用により、薬液の表面張力が下がるため（接触角が小さくなる）、優れた濡れ性が期待できます。
- 濡れ性が高くなることで薬滴の表面積が広がり、薬液が早く乾きます。それによって、曇天時の薬剤散布時においても乾きが早くなり、薬害リスクの低下に繋がると考えられます。

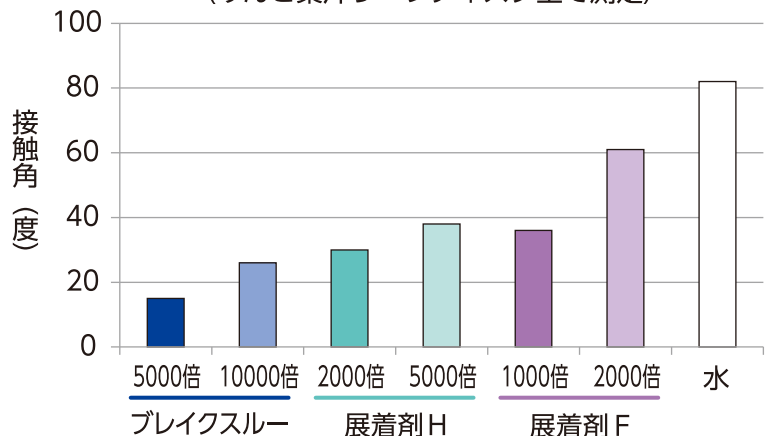
※薬害は乾きの問題だけで起きるわけではありません。気温、湿度、薬剤、液肥、品種等、種々要因で起きる場合があります。

キャベツ葉片上に滴下した場合の乾燥時間



各種展着剤の接触角の比較

(りんご葉片リーフディスク上で測定)

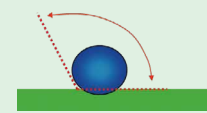


湿度15%・23℃の室内で、キャベツの葉片に薬液0.05mlを滴下した場合の乾燥に要した時間。



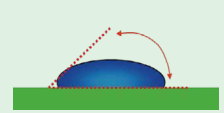
接触角とは？

接触角：119°

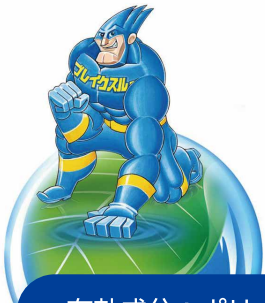


表面張力が高い

接触角：55°



表面張力が低い



シリコン系展着剤 ブレイクスルー



® はアルツケム社の登録商標です。

有効成分：ポリオキシアルキレンオキシプロピル
 ヘプタメチルトリシロキサン …… 80.0%
 ポリオキシアルキレンプロペニルエーテル …… 20.0%

性 状：淡黄色澄明粘稠液体
 人畜毒性：普通物（毒物及び劇物に該当しないものを指している通称）
 商品規格：100ml×60、500ml×20

■ 適用及び使用方法 2026年2月現在の登録内容

適用農薬名	作物名	散布液10ℓ当り使用量 (希釈倍数)	使用 方法
殺菌剤 殺虫剤	稲、雑穀類、麦類、野菜類、 豆類（種実）、いも類、茶、 てんさい、花き類・観葉植物、 果樹類（ぶどうを除く）	1.0～2.0ml (5,000～10,000倍)	添加
	ぶどう	1.0ml (10,000倍)	
MCPP液剤	芝	1.0～3.3ml (3,000～10,000倍)	
非選択性茎葉 処理型除草剤	適用農薬の登録内容の作物	2.5～10ml (1,000～4,000倍)	



【使用上の注意事項】

- 本剤の所要量を所定量の散布液に加え、よくかきまぜて調製してください。
- 泡立ちをさけるため、散布タンクに水を満たし、薬液調製後に本剤を添加してください。
- 本剤を高濃度で添加した殺虫あるいは殺菌剤の散布液をぶどうに使用する場合、果粉の溶脱またはネオマスカット果粒にアザ状の曲線がでるおそれがあるので注意してください。

【安全使用上の注意事項】

- 本剤は眼に対して刺激性があるので、散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。

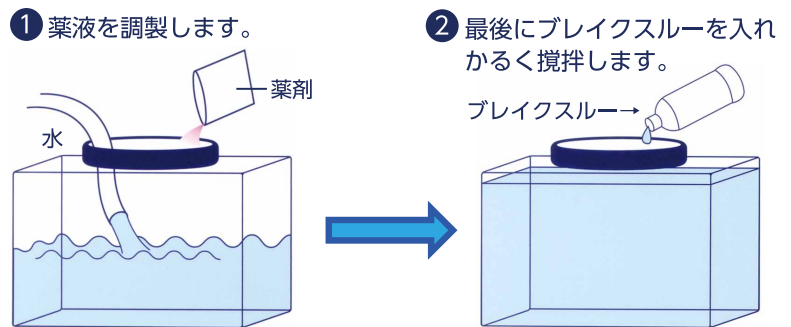
【保管上の注意事項】

- 直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。

使用上の注意点

スワルスキーカブリダニに対する影響が確認されていますので、導入する場合は、導入前か、リセット後の使用をおすすめします。

薬液調製の順番



●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届くところには置かないでください。

取扱い

サンケイ化学株式会社

本 社	〒891-0122 鹿児島市南栄2丁目9	☎099-268-7588
東京営業部	〒366-0032 埼玉県深谷市幡羅町1丁目13-1	☎048-551-2122
大阪営業所	〒532-0011 大阪市淀川区西中島2丁目14-6	☎06-6305-5871
九州北部営業所	〒841-0025 佐賀県鳥栖市曾根崎町1154-3	☎050-3508-7912
宮崎事務所	〒880-0056 宮崎市神宮東3-6-19	☎0985-25-7051